



# The Y's Men's Club of Sendai

仙台ワイズメンズクラブ2024年4月報

会 長	永井孝憲	副 会 長	佐々木絹子
書 記	高松成士	会 計	吉田一恵
メ ネット会長		担当職員	高橋光子

- 国際会長主題 「輝かそう、あなたの光を」
- アジア太平洋地域会長主題 「変革のための光となろう」
- 東日本区理事主題 「未来のために今、学びと気づきを！未来のために、自信を育み、真の喜びに出会う！」
- 北東部長主題 「クラブのミッションを育てよう」
- クラブ会長主題 「若者とともに、YMCA との提携を深める」

仙台クラブ事務所 : 〒980-0822 仙台市青葉区立町 9 番 7 号 仙台YMCA内  
仙台クラブ Facebook : <https://www.facebook.com/sendaiys/>

## <今月の聖句>

「だから、言うておく。自分の命ことで何を食べようか何を飲もうかと、また自分の体のことで何を着ようかと思ひ悩むな。命は食べ物よりも大切であり、体は衣服よりも大切ではないか。空の鳥をよく見なさい。種も撒かず、刈り入れもせず、倉に納めもしない。だが、あなたがたの天の父は鳥を養ってくださる。」  
マタイによる福音書 第6章25節～26節

## 「 誕生日クライシス 」

高橋 光子



窓から蔵王の山と学校の桜と庭のチューリップやパンジーが見えます。良き季節となりました。今は葉桜となり、新緑の季節に入ってきました。

木々の生き生きさと、つばめの勢いさとが、心地よい風に乗って向かってくるようです。

さて、よく母から 誕生日は体調が崩れるから気をつけてと言われておりました。

3月生まれの私は季節の変わり目や年度替わりもあるから体調不良になるのかと思っていましたが、それだけではないようで・・・最近この言葉を知りました。

「誕生日クライシス」という言葉です。みなさん知っておられましたか？

(crisis (クライシス) とは、いわゆる「危機」を意味する英語の名詞)

誕生日の1ヶ月前後から1週間ほど、心身面で不調が出る事をいい、誕生日を軸にズれていた体内時計を戻そうとするため、そこで摩擦が生じて体調不良などを起こすといわれています。様々な現象が起きている方もいて、心身の体調不良や事故・お金や仕事の問題などもあるようです。

本当かしら？と思う所もありますが、スピリチュアル的な面もあるかと思えます。敏感で感受性の強い傾向の方がなることが多いそうです。しかし、この言葉を知っておくことで、誕生日クライシスのせいにも出来たり気持ちが軽くなったり、落ち着くこともあるかと思えます

誕生日クライシスを狙った 誕生日石やサプリメントの販売もありますのでご注意ください！

私は最近鈍感になったのか、体調不良は出ていませんが、1年に一度は誕生日近辺の時にこそ 自分を最も大切にしようとするのと神さまからの贈り物ととらえて過ごしたいと思いました。



## 4月のお誕生日

4月23日 中川典幸さん  
還暦！  
おめでとうございます



★4月の第一例会  
日 時：4月16日(火)  
18:30 ~  
会 場：仙台YMCA  
内 容：合併について 他  
担 当：今澤・小幡  
食前感謝：高橋

★4月の第二例会  
日 時：4月2日(火)  
18:30~  
会 場：仙台YMCA  
内 容：合併について

## 3月 19日例会報告

在籍者	11名
出席者	8名
メイキャップ	0名
ゲスト・ビジター	0名
メネット・コメント	0名
出席率	72%
ニコニコ	10,000円

## 4月の強調月間について week4waste

国際協会によって2020/21年度に開始された、ワイズメンズクラブと地域社会を結びつけ、よりクリーンな地球をめざして統一的に行動するCS事業のキャンペーン。

## Y'sの思い出あれこれ

高松 成士

昨年9月にもこのコーナーで筆を執らせていただきましたが、図らずも半年で二回目です。お許しください。昨年9月には私が仙台ワイズの担当となった2001年はメンバーも24名、メネットも8名の殆どの皆さんが出席されていたということを書きました。担当主事4年とその後も事あるごとに、家族共々お世話になりました。



23年前、皆さんと初めてお会いした時の赤ん坊(長男)は、この6月に25歳となります。4月から首都圏の企業への就職を決め、秋田より更に遠くに旅立ちました。長女も2月に28歳を迎え仙台を離れました。残るは二女ひとり。彼女は仙台クラブ担当主事の間に授かった子です。4月から大学4年生となり、只今就職に向けて悩んで励んでいます。そんな家庭、子供の成長を見て、変化と時の経過を感じ、少しずつ寂しさを覚えている夫婦です。その一方で双方の両親の介護も続いています。自身の体も老化へと進み、寂しさと忙しさが入り乱れ、精神的に参ってしまうこともあります。そんな時皆さんを思い出すのです。あの23年前、皆さんも今の私と同じような境遇であったのではないかと。にも拘らず、いつも笑顔で私たち家族を迎えてくださった。オムツの取れない我が子を可愛がってくださいました。勝牛寺の芋煮会例会の時に、工藤さんが息子にその場でコマを作ってくださいました。当時、息子は、工藤さんのことを「駒のおじちゃん」と呼んでいました。息子はモノづくりの好きな子に育ち、就職先もモノ作りの会社となりました。息子だけではなく、長女も二女もワイズの皆さんのことはよく記憶しています。

YMCA クリスマスに参加すると皆さんから声を掛けられ照れて話もできなかったこと、両親の脛にしがみついていたこと、昔の出来事のように話し合うことがしばしばありました。子どもたちが小さな頃は、我が家で「ワイズのおじちゃん、おばちゃん」が溢れていました。あの頃の私も忙しい毎日でした。南大野田保育園開設、YMCA100周年記念事業と加茂保育園開設までが担当主事でした。その後も皆さんの励ましを力にNPO法人を創立し児童館の開設、こどもセンターの開設、そして、2020年の長町開設と励



むことができました。あっと言う間に還暦を過ぎましたが、皆さんの笑顔に後押しされたことは紛れもない事実です。

さて、今の私は当時の皆さんのように若い担当職員を勇気づけているのか？そのような若手職員が担当として配置されていないことも否めませんが、ワイズの一人として、関わる職員に良い影響を与えているのだろうかと考えてしまいます。当時とは環境も大きく変化しました。それでも、あの頃のように忙しくも楽しいワイズの活動があり、ワイズの一人として、職員と組織に良い影響を与えることができれば幸いです。

今一つ、ワイズの皆さんにも、若い職員にも良い影響を与えることができると願い、子どもたちが自由に活動できる野外保育場の設置計画を進めています。お世話になった皆さんに報告できるように、まだまだ職員の一員として頑張りたいと思います。応援のほど、よろしくお願いいたします。

## 3月例会報告

期日 2024年3月19日(火) 18時30分~20時

会場 仙台 YMCA 203 教室

参加 佐々木、吉田、今澤、中川、三上、小幡、高橋、高松

ゲスト 仙台広瀬川クラブ菅野健会、加藤雄一

永井会長の欠席により佐々木副会長による開会点鐘があり開会した。司会の吉田ウィメンの進行により、今月の聖句朗読、ワイズソングの賛美、ワイズの信条の唱和 が声高らかに行われた。引き続き、佐々木副会長より「本日は広瀬川菅野会長、加藤メンをお迎えし、24-25 クラブ運営についてお話をいただくこととなっている。当クラブも例会出席者に少々寂しいところである。私の好きなワイズソングの歌詞にある『歌えば心ひとつに、友が来、拡がりゆきて』と旧友と再会したような気分である。歓迎したい。そして、明るい方向への意見交換ができればと願います。」との挨拶があった。引き続き、司会よりゲスト紹介があり、菅野さん、加藤さんより一言ずつ挨拶があった。なお、菅野さんには後程説明の時間を取らせていただく旨、確認された。小幡メンによる食前感謝をもって、準備された食事を摂った。出席者の食事状況を見ながら、司会の吉田ウィメンより、本日の協議に移る旨の進めがあり、佐々木副会長が会長代理となり協議に入った。列席の菅野広瀬川クラブ 会長に説明の求めと共に発題席への移動をお願いした。



1. 仙台広瀬川・仙台クラブ統合合併について 席に付いた菅野会長より、仙台広瀬川クラブ内で共有された仙台、仙台広瀬川クラブ合併、統合 についての提案・説明が、以下のとおりであった。
  - ① 3月6日第二例会にてクラブ内で仙台クラブとの合併の了承を得たので、仙台クラブには本気で合併について協議いただきたいとのお願いをするため本日出席させていただいた。
  - ② 東日本区、北東部との関係から遅くとも6月には判断と作業を終えたい(6月1日・2日開催の東日本区大会で報告したい)と考えている。
  - ③ 仙台クラブには、本日、報告説明の上、4月例会で正式に決議いただきたい。
  - ④ 5月に2クラブ合同例会を開催し、採決を諮り、再スタートの例会としたい。
  - ⑤ 仙台クラブは歴史が長く、当クラブも20年ではあるが歴史がある。それぞれのクラブの意志を尊重、継続できるようにお願いしたい。例えば会費は当クラブが安価であるが、安価なクラブに合わせていただけるとありがたい。その他、可能な検討も重ねてお願いしたい。
  - ⑥ 当クラブ4月第二例会で可能であれば条件付きでも良いので結果を報告したい。急を要するが以前より打診はしていることと認識しているので4月での判断をお願いした

い。

⑦ メンバー職員、担当主事にはお力添えをお願いしたい。以上の説明の後、以下の意見があった。

(中川) 個人的には仙台クラブも同様に会員数の減少が続いており運営には苦慮している。2クラブを廃止し新クラブを新設するくらいの窮地であるので賛成する。

(吉田) 仙台クラブでもメネット活動がままならない状況である。在仙3クラブメネット会でも話題に上がっていたことである。賛成である。

(三上) 私が入会した時分より(活動)会員数が減少し活動しにくくなってきたと思っている。会員数が増えるのは様々な考えを持つ方が増えるということ良いと思う。賛成したい。

(佐々木) 「合併」「吸収」「統合」などのネガティブな言葉ばかりが聞こえるが、一緒に、それぞれのクラブの思いを継承するということで前向きに、ポジティブに考え一つになって活動を再開するという思いで準備を進めて良いのではないか。

その後も意見があり、菅野会長より、広瀬川クラブの存続の厳しさよりの提案であること、仙台クラブには長い歴史があることを踏まえ、仙台クラブにはお願いする立場の広瀬川クラブであるとの認識であるとの再度のお願いがあった。意見交換の後、両クラブの活動も可能な範囲で継承していくことに数年を要すると思われるが、両クラブで正式に決議を得るように準備を進め、4月の例会で判断することが決議された。

## 2. 4月例会について

協議の結果、仙台広瀬川クラブとの統合合併について協議するため、第二例会を4月2日(火)、5月7日(火)両日共に午後7時より全員に招集をかけ開催することとした。第二例会で第一例会の内容を確認する従来の在り方で例会を開催することを決議した。4月例会は恒例の花見例会は行わず、5月の合同例会が賑やかに開催できることを愉しむこととした。

【連絡・報告】 YMCA(小幡) …24年度バザー委員に佐々木副会長、三上メンが選出された。

【ニコニコ】 10,000円 中川次期会長により「例会での再会を楽しみ致しましょう」との挨拶があり、閉会点鐘を以て閉会となった。(文責;高松)

## 編集後記

4月 幼稚園の1・2歳児の受け入れと給食提供が始まりました。9時過ぎには2階の給食室から出汁の食欲をそそる匂いが漂っています。その中を国際ホテル専門学校の1年生50名ほどが勉学に励んでおります。留学生は日本の出汁の匂いをどんなふうに感じているのかしら?と思っています。留学生にも日本の味覚を少しでも感じて頂けたらと思います。

仙台YMCA バザーは6月9日(日)開催です。仙台ワイズからは三上雅敏さんと佐々木絹子さんが担当となっております。よろしくお願いいたします。(MT)

